

平成 27 年度 第 1 回「伊勢志摩定住自立圏共生学」運営会議議事録

【日 時】平成 27 年 4 月 23 日（木）18 時～19 時 30 分

【場 所】皇學館大学 9 号館 1 階 小会議室

【出席者】（伊勢市）辻企画調整課長（鳥羽市）濱口企画財政課副参事（志摩市）下村企画政策課長（度会町）政策調整室加藤氏（南伊勢町）西村行政経営課長（明和町）防災企画課 霜 氏
（大学）齋藤教授、櫻井教授、笠原教授、筒井教授、板井准教授、近藤准教授、池山助教、木村企画部長、橋本企画部地域連携推進室課長、梅川地域連携推進室員
* 欠席：（玉城町）林総合戦略課参事兼課長（大紀町）田中企画調整課長、千田准教授

【議 題】

1. 4 月就任特命教員・地域連携推進室職員紹介

齋藤教授より特命教員 3 名、地域連携推進室職員 1 名が紹介された。
（千田准教授は欠席につき、板井准教授より紹介がなされた。）

2. 平成 27 年度事業計画及び運営会議日程と議題について

齋藤教授より資料を基に H27 年度の事業計画及び運営会議日程等について説明がなされた。

- ・今年度は 6 回の運営会議を予定。よろしくお願い致したい。
- ・主に事業の進め方、地域での C L L 活動の構成などを議題として話し合っただけとゆきたいと考えている。
（議題案については変更の可能性あり。）

審議の結果、異議なく了承された。

3. H27 年度 『伊勢志摩定住自立圏共生学』科目 I 及び科目 II 開講体制について

板井准教授より科目 I の開講体制について報告、説明がなされた。

- ・履修学生数は 4/23 現在で 80～90 名。使用教室がほぼ満席となる状況
- ・1 回目、2 回目授業の様子は Facebook で情報発信。
- ・使用教室（622 教室）は正面にスクリーン、教室後部にモニター 2 台設置。また、DVD 再生機材、書画カメラあり。

【提案事項】

① 授業全体の時間構成

冒頭 15 分：イントロダクション（教員担当）。学生へ質問形式のアンケートをクリックカーを使用して実施。

*クリックカーについて

- ・授業履修学生の構成や、どのような考えを持っているのか等を視覚的（棒グラフ、円グラフ）に理解しながら講義の内容に入っていくことを意図したもので、表示画面は記録として残すことができる。
- ・選択肢は 9 つまで設定可能。

- ・自治体のことについて学生の生の声を聞きたいことがあればその点について設問していただくことも可能。

60分：講義（市町担当）。形式は各市町で異なってくると思われるが、パワーポイント使用しての講義や市町担当者とのクロストーク等。授業内容に合わせてご相談させていただきたい。

後半15分：授業振り返りシート（ミニッツペーパー）記入（教員担当）。ミニッツペーパーの内容については市町へフィードバック予定。

授業感想のみならず、レポート形式での記載、市町へのフィードバックも可能。

- ② ミニッツペーパーについては今後、マークシート方式を採用。自由記述したものを画像として取り込み、市町へフィードバックできればと考えている。

【相談、依頼事項】

- ・講義内容を60分程度でまとめていただくようお願い致したい。
- ・授業導入になるような質問を3つほどご準備いただきたい。
- ・印刷資料原稿については講義（水曜日）のある週の月曜日までにご提出いただきたい。
 - 課題学修支援室で印刷、資料準備
 - 自治体を紹介するような印刷物（パンフレット等）は100部ほどご用意いただきたい。
- ・授業を録画記録することをご了承いただきたい。

※ 本日欠席の市町については以上の点について連絡教員から連絡（代理出席の市町についても連絡いただければ対応致したい。）

審議の結果、異議なく了解された。

4. 平成 27 年度自己点検・評価委員会及び外部評価委員会(5月)の開催について

齋藤教授より、5月9日開催予定の「H27年度 第1回自己点検・評価及び外部評価委員会」について説明がなされた。

- ・本年度の事業計画を評価いただき、事業計画の中でどの点にポイントを置くかについて外部評価委員からご意見をいただく機会である。
- ・出欠席については後日メールにて連絡。

審議の結果、異議なく了解された。

5. COC事業フォローアップアンケート実施・協力について

齋藤教授及び木村部長より説明及び協力依頼がなされた。

- ・文科省から実施が義務付けられており、質問事項の文言についても指定されたものである。
- ・自治体の代表者を対象としている為、首長の責任でご回答をお願い致したい。
- ・アンケート用紙、返送用封筒は本日配布。5/8（金）までにご提出をお願い致したい。

審議の結果、異議なく了解された。

6. 9月開催「第1回本事業取組内容公表シンポジウム」の日程について

- ・参加者としては、主にCOC事業に取り組んでいる大学の関係者、地元市民、COC事業に興味・関心をお持ちの経済界関係の方を想定している。
- ・(市町委員の意見) 9月中旬は議会中。第1週目ならば可能性がなくはないが・・・
- ・配布した日程調整表へ参加可能な日程を記入、メール等にて返送いただいた上で、日程を調整致したい。

審議の結果、異議なく了解された。

7. 平成28年3月開催「平成27年度自己点検・評価委員会及び外部評価委員」の日程について

- ・議題6と同様、配布した日程調整表へ参加可能な日程を記入、メール等にて返送いただいた上で、日程を調整致したい、

審議の結果、異議なく了解された。

8. その他

<質疑応答>

(問) 講義時間配分(15分、60分、15分)は秋学期も同様か?

(答) 軌道修正を図りながらということになるが、うまく授業時間内に収まるようであれば、このままでゆきたいと考えている。

(問) パワーポイント以外で提供できる資料があれば、事前に印刷原稿ファイルを提出すればよいか?

(答) 課題学修支援室で印刷・準備するものであれば、事前にお送りいただきたい。

(問) 連絡教員と授業担当教員の違いは?

(答) 授業担当教員は今年度着任で地域の事情に完全に慣れていないということで、窓口は連絡教員が去年から引き続き担当させていただく。

(答) 自治体自ら講義いただく授業回については、「授業担当教員」・・・コーディネーター役
資料提供のみ。教員が授業担当する回については、「授業担当教員」・・・実際に授業担当役

(答) 授業担当教員は便宜的に割り当てたものと理解いただきたい。

{ 自治体からの講義内容に関する質問は各連絡教員へ
{ 授業の時間配分等、進め方についての問合せは板井准教授へ

*授業冒頭15分、後半15分については板井准教授担当。

(問) 科目Ⅰ、Ⅱの概要に示されている「学修内容」については一部変更は可能か?

(答) できれば現在表記されている形でお願いしたいが、難しいようであればご相談いただきたい。

(問) 科目Ⅲ、Ⅳについて

(答) 自治体職員の方でご関心のある方がいらっしゃれば、ぜひお越しいただきたい。
希望する授業回りのみの聴講(スポット履修)も可能である。
授業時間: 科目Ⅲ 14:40~、 科目Ⅳ 16:20~

(問) 講義担当日の参集場所、時間等について

(答) 課題学修支援室(9号館2F)へお集まりいただきたい。その後、教室(622)へ移動。
首長については適宜対応させていただく。

→授業前に学長とご挨拶いただく場合は、12:30までに本部へお越し願いたい。

(授業開始時間は13:00)

(問) 『伊勢志摩定住自立圏共生学』社会人履修生出願書類は?

(答) 自治体職員の方については「志望理由書」、「履歴書」は不要である。
履修希望者の氏名、所属課名を示す名簿をご提出いただきたい。

(問) スポット履修の場合は急に申し込みをするかも知れないが、その場合は都度連絡でよいか?

(答) 結構である。不明な点があれば、連絡教員、企画部、課題学修支援室へご連絡いただきたい。

審議の結果、異議なく了解された。

*次回日程

次回(H27年度 第2回)運営会議は、

平成27年6月18日(木)18時~ 皇學館大学 9号館 5F(951)にて開催されることが確認された。

以上